

当JA・農機担当職員が多くの賞に輝く

令和3年度「JA農業機械パワーアップ運動」の結果が発表され、3月2日(水)にJA全農あきたで表彰式が行われました。当JAの職員の成果が認められたうえ、当JAに「共同購入トラクター計画達成JA賞」が贈られました。

当JAの職員の受賞は以下の通りです。

(役職、所属は令和4年3月2日(水)現在)

●メーカー表彰(クボタ賞)

【最優秀賞】

三浦芳人センター長補佐

(弘戸農機センター)

●農技委員会表彰(製品成約受注部門)

【敢闘賞(フル)】

三浦芳人センター長補佐

(弘戸農機センター)

【敢闘賞(U-40)】

小田嶋学センター長

(雄和農機センター)

●新人賞

小玉成人職員(弘戸農機センター)

安田雅人職員(追分農機センター)

鎌田剛職員(雄和農機センター)

また、「JA&クボタBIGTRYセールスコンクール」では、三浦芳人センター長補佐(弘戸農機センター)が拡販功績賞を受賞しました。

今後も農業現場に力添えできるよう、農業機械の点検整備や推進に励んでいきます。

「JA農業機械パワーアップ運動」で表彰された職員



クボタアグリサービス(株)から表彰状を受け取った三浦センター長補佐



NEWS & TOPICS

イチゴでのJGAPを秋田市園芸振興センターが取得

秋田市園芸振興センターがイチゴでのJGAP(日本版農業生産工程管理)の認証を取得し、「紅ほつべ」「やよいひめ」「章姫」「よつぼし」の4品種が当JA直売所「いぶきの里」「あぐりんないち」に出荷されています。JGAP認証農場のロゴマークが目印で、出荷は5月まで続く見込みです。

JGAPは安全な農場や団体の管理などに取り組む生産団体などを認証する制度です。同センターでは作業の効率化や出荷物の安全管理、農作業事故の回避や研修生の意識向上などのため、昨年にイチゴでのJGAP認証を取得し、新規就農を志す研修生らが収穫作業や専用の作業所での選別作業などに励んでいます。

JGAP認証を受けた秋田市園芸振興センターのイチゴ



令和3年度分確定申告の相談会を開催

令和3年度分の確定申告期間である2月から3月にかけて、各支店や営農センターなどで相談会が行われました。青色申告を行う生産者が書類やパソコンを持ち込み、当JAの営農経済部や支店の職員、税理士などに申告書類の作成方法や記帳時の疑問点などを尋ねました。

補助金や農業共済にかかる記帳方法などを聞く姿も見られ、職員らは必要に応じて関係機関にも確認しながら、生産者からの質問に答えました。加えて、生産者とともに、持参した資料やパソコンに打ち込んだ内容をもとに電卓で計算したり書類を見直したりしながら、申告内容に間違いがないか確かめました。

生産者と職員らが申告内容を
確認する相談会場(秋田駅東支店)

